

収蔵資料
調査報告書

10

幕末の銅版画

2008. 3

宇治市歴史資料館

収蔵資料 調査報告書

10

幕末の銅版画

宇治市歴史資料館では、昭和59年（1984）の開館以来、関係資料の収集に努めて参りました。当初は閑散としていた収蔵庫も、今では多種多量の資料で一杯です。

当館では、宇治をはじめとする京都関係の画像資料の収集に努めています。今回は、その中であっておおきな柱のひとつともなっている銅版画をとりあげます。

当館の資料収集事業に対しまして、より一層のご協力をたまわりますよう、お願い申し上げます。

平成20年3月

宇治市歴史資料館

目次

1 館蔵銅版画の概要	2
2 銅版画目録 幕末編	10
3 銅版画画像集	27

1 館蔵銅版画の概要

■京都を題材とした銅版画

当館に所蔵する幕末期銅版画441点のうち、半数以上が京都の名所や社寺を題材としたものである（下表参照）。当時すでに京は全国からの旅人がおとずれる、わが国最大の名所の集積地であった。

No638の表紙に見られる「書絵 銅版所」「大要店」が位置する「清水三年坂下」は、当時も今も、京都を訪れる人びとで最もにぎわう一帯である。ちなみに「大要」とは「大文字屋要助」（553-04ほか）の略。また、No606には、伊勢の国は津の易継なる人物が元治元年（1864）の秋に京都で求めて帰ったものとみずからしるす。幕末期の京都にあって、この種の銅版画が当地を訪れた人びとの土産品として珍重されたことがうかがえる。

京都以外では、その周辺に位置する畿内とその周辺がある程度数がまとまっている。その他の地域では江戸が突出しているほか、これらの都市を訪れた旅人たちが行き交った街道筋を題材とするものも少なからず見受けられる。

江戸時代の旅人達の最大の目的は伊勢参宮であったが、彼らのかなりの部分が奈良や大坂を経て京を目指した。伊勢からは二、三日の距離である。なかには、引き続き西国三十三所観音を巡礼したり、讃岐の金毘羅や安芸の厳島に足を伸ばす人びとも。江戸は当時最大の都市として題材にことかかないほか、東国から伊勢や京を訪れる人びとにとっては最初に見る大都会でもあった。訪れた名所旧跡、何日もかけて歩いた道筋や、泊まった宿場の掲載された銅版画は、格好の思い出の品となったことであろう。

館蔵銅版画 地域別分類

地域など	点数	タイトル数	地域など	点数	タイトル数
京都府	227	137	大阪府	16	8
京都市（広域）	18	15	兵庫県	1	1
上京区	11	6	奈良県	10	4
中京区	1	1	和歌山県	3	2
下京区	14	9	広島県	2	1
伏見区	6	4	福岡県	1	1
東山区	102	60	三重県	5	3
左京区	25	15	愛知県	1	1
北区	4	3	神奈川県	2	2
右京区	28	14	東京都	39	23
西京区	8	2	宮城県	4	3
宮津市	6	4	広域	8	5
長岡京市	1	1	街道・旅	20	12
八幡市	2	2	全国	27	20
宇治市	2	2	その他	61	44
滋賀県	10	7	表紙	3	3
			合 計	441	278

*地名は、現行のものを使用した。

これらの中には、少なからず同タイトルのものが見受けられ、タイトル数は278点となっている。ただ、同タイトルすなわち同図とはかぎらない。たとえば、「天台宗本山 京都栗田青蓮院門跡之図」の場合、510-26～30の5点のうちでも境内東南隅が「御堂再建地」(26)「熾盛光堂」(27・28・29)「御堂」(30)の三様あり、さらに「熾盛光堂」の3点もすべて微妙に異なっている。まったく同じタイトルでも同図同版のものは比較的少ないのではないだろうか。以上から、当館蔵の銅版画コレクションは、少なくとも300点以上の図から構成されるものと推定できよう。

■京の銅版画家

我が国における銅版画の嚆矢が、司馬江漢であることはつとに有名である。天明三年(1783)9月のことといい、みずから「日本創製」をうたった。平賀源内から銅版画の存在を教えられた彼は、オランダ語の文献を学び、道具を考案して完成させたのである。

その後しばらくのあいだ、銅版画の制作は江戸を中心に行われる。寛政年間(1789～1801)以後、幕府が洋学への取締を強化したこともあり、上方へ移行。当初は蘭学書の挿絵として普及したが、文化年間(1804～18)後半に井上九皐なる人物が京都名所を題材とした図を描きはじめ、京土産としての銅版画を創製したという。

幕末期になると、京名所を描く銅版画は大量に製作される。これを担ったのが、初代玄々堂松本保居(1786～1867)、二代玄々堂松本緑山(1837～1903)と岡田春燈斎(生没年不詳)である。

松本保居(やすおき、通称儀平)は、天保(1830～44)から弘化(1844～48)頃に活躍し、井上九皐のはじめた名所銅版画のレベルの向上と量販化に努めた。二代目緑山は、父保居のもと幼少の頃より製作をはじめ、明治初頭には政府のもつめにより紙幣や切手の製作に従事している。岡田春燈斎(義房・水月堂・龍泉・礪七郎)は、安政年間(1854～60)を中心に活躍。初代玄々堂松本保居と作風が似ていることから門人と推定されている。館蔵品のうち、作者が記される者の大部分を緑山(100点)と春燈斎(188点)が占めており、うち2点(いずれも「都嶋原出口柳桜之春景」606-47・607-07)は両者の「合鑄」。保居は1点のみ(No.509-56)確認できる。

これら三者以外の作者としては、保居の八男松田龍山(1853～1907、幼名民弥、No.510-57ほか)のほか、岡田春燈斎門人と見られる遠藤蛸室(生没年不詳、制輔、No.589-53ほか)・橋本澄月(生没年不詳、春泉、No.586-10ほか)、「玄々堂門人中村文山鑄」(No.510-16)、「京都山本」(No.510-18)の名が見える。

参考文献

『幕末維新の銅版画 玄々堂とその一派展 絵に見るミクロの社会学』
神奈川県立近代美術館 1998年

『江戸の銅版画』<新訂版> 菅野陽 臨川書店 平成15年(2003)

■宇治市歴史資料館蔵 銅版画 地域別一覧

館蔵銅版画の検索の便をはかるため、地域別に分類した。多数を占める京都府内についてはさらに、地域別・社寺別に分類している。なお、地名・社寺名については、現在一般的なものを使用した。地域別の点数については2頁の表を参照されたい。

京都市（広域）

- 509-01 都案内独巡り三条大橋ヨリ名所道法付
- 590-52 日蓮宗十六本山独案内之図
- 590-06 皇都名勝全覧図
- 606-01 帝都名所細見
- 638-17 帝都三勝景（洛東清水寺・洛西嵐山・洛北金閣）
- 607-06 都四季名所（御室春景・祇園御輿洗・鴨川秋月・叡岳暮雪）
- 300-51 589-42 607-55 皇都八勝景（北野松間梅・仁和寺桜花・清水音羽滝・宇治川辺螢・広沢池秋月・真葛原虫音・高雄山紅葉・愛宕山深雪）
- 590-01 華洛名所十二勝景（神楽岡吉田社・音羽山清水寺・伏見稻荷社・上賀茂競馬・祇園感神院・大仏三三間堂・高雄神護寺・御室仁和寺・向日明神社・金閣寺鹿苑院・嵐山渡月橋・長岡天満宮）
- 606-02 華洛名所十二勝景（神楽岡吉田社・音羽山清水寺・伏見稻荷社・上賀茂本社・祇園感神院・東福寺通天橋・北野天満宮・御室仁和寺・東寺大師堂・五台山清凉寺・嵐山渡月橋・向日明神社）
- 510-05 638-24 東山八景（靈山秋月・白川落鴈・円山夕照・五条橋晴嵐・清水寺帰帆・比叡山暮雪・長樂寺晚鐘・祇園夜雨）
- 590-07 都東山名勝風景（音羽山清水寺・八坂法観寺・円山安養寺・祇園感神院・如意嶽大文字・花頂山知恩院・吉田神楽岡・三条大橋）
- 606-04 都東山名勝風景（清水寺・三三間堂・円山・祇園社・吉田社・華頂山・大文字・黒谷）
- 606-07 都西山名所風景（高雄山・金閣寺・御室・龍安寺・嵐山・梅宮・松尾社・花之寺）
- 509-55 文久三癸亥三月十一日奉拝 加茂上下両社御行幸行粧之御図并御側次第記
- 589-07 六月七日祇園会山鉾之図

京都市上京区

- 北野天満宮 509-02 510-38 589-08 北野天満宮御社之図 509-38 北野天満宮万燈之図
- 内 裏 509-03 589-02 御内裏画図 553-04 638-18 御内裏図 587-19 大内踏歌御節会之図 553-05 638-01 内裏之図

京都市中京区

- 六角堂 638-25 六角堂頂法寺

京都市下京区

- 島 原 510-04 606-47 607-07 都嶋原出口柳桜之春景
- 高瀬川 606-41 高瀬薪屋町之図
- 西本願寺 509-33 510-02 606-16 西六条本願寺御堂風景 509-59 本願寺御堂大法会略図 510-03 本願寺御堂之勝景

東本願寺 509-60 東本願寺 509-58 東本願寺御堂大法会略図 509-34 606-15 東本願寺御堂風景 510-01 東本願寺風景

京都市伏見区

城南宮 510-51 589-32 城南鳥羽之離宮北殿南殿之古図

伏見稻荷 510-49 山城紀伊郡伏見郷稻荷社之細図

藤森神社 510-50 (藤森社) 638-29 伏見藤の森神社

淀 589-59 青陽寿 淀藩下川魚料理鮎覚楼

京都市東山区

586-26 589-17 607-28 四条大芝居顔見世霜曙之景 587-01 都三条大橋眺望図

587-02 638-07 都四条自大橋洛東勝地遠望之図 587-03 638-14 都五条之橋ヨリ東勝地遠望之図

安養寺 509-67 (某所風景 円山安養寺カ) 586-29 587-09 589-15 607-46 円山安養寺
510-23 洛東丸山風景

祇園 606-42 祇園町早春 510-21 510-22 586-16 607-59 洛東新嶋原

清水寺 510-12 510-14 587-13 606-08 音羽山清水寺細図 589-09 音羽山清水寺之図
586-17 607-20 清水寺音羽滝 590-21 清水寺台下花 606-44 清水寺地主桜
587-17 606-09 清水寺隨求堂 510-13 638-28 都花月名所 清水台下
587-14 都花月名所清水台下 587-15 606-17 洛東音羽山清水寺春之景
590-22 洛東清水寺景

高台寺 510-19 高台寺秋景

三十三間堂 510-10 638-03 大仏三十三間堂後堂射前之図 510-11 大仏三十三間堂大矢数

四条河原 606-13 四条川原新大涼風景

正林寺 638-11 洛東小松谷正林寺

知恩院 510-25 606-28 花頂山台所門春之景 587-11 606-34 華頂山桜馬場風景 586-28
587-18 589-14 607-45 華頂山知恩院雪中景 587-10 606-11 洛東華頂山細図春之景

東福寺 510-58 東福寺通天橋 606-29 通天橋丹楓其二 510-07 606-21 通天橋風景
586-18 607-60 東福寺通天橋 590-20 東福寺通天橋丹楓 510-08 東福寺通天橋
之景

西大谷 607-29 大谷新造目鏡橋風景 510-16 606-19 638-12 大谷目鏡橋風景
510-15 龍谷山西大谷風景

東大谷 510-18 東大谷御堂風景 510-17 606-12 638-15 東大谷御堂風景之図

法観寺 587-07 洛東八坂一望平遠之図

方広寺 606-40 方広寺之鐘 方広寺 510-09 洛東大仏景

本寿寺 638-09 洛東鳥辺山本寿寺并妙見宮細見図

円山 587-12 606-05 円山端之寮楼風景 586-27 587-04 589-16 606-36 607-27 祇園桜林

耳塚 606-14 大仏耳塚

八坂神社 587-05 祇園 590-23 祇園下河原景 606-03 祇園会十四日浮橋館幸之図 586-25
587-06 607-44 祇園石段西楼門之景 510-24 祇園石鳥居 510-20 587-08 606-10
祇園二軒茶屋下川原眺望 587-16 洛東祇園山全図 606-20 638-20 洛東八坂郷祇園大社細図

- 青蓮院 509-62 509-63 510-26 510-27 510-28 510-29 510-30 天台宗本山 京都粟田青蓮院
門跡之図
- 泉涌寺 510-06 東山泉涌寺
- 京都市左京区
- 永觀堂 510-32 永觀堂秋之景
- 上賀茂神社 606-30 五月五日上加茂競馬之図
- 北白川 510-35 北白川滝ノ景
- 銀閣寺 509-37 東山銀閣寺 509-61 銀閣林泉図
- 金戒光明寺 589-13 黒谷金戒光明寺 509-35 510-31 587-21 606-38 黒谷金戒光明寺 其一
587-20 606-32 黒谷金戒光明寺 其二
- 下鴨神社 510-36 下加茂河合社糺川風景 606-18 下加茂河合社糺川風景
510-37 586-24 589-10 607-57 下鴨糺ノ森納涼之景
- 真如堂 589-12 606-22 真如堂丹楓
- 若王寺 510-33 正東山若王寺
- 吉田神社 586-23 589-11 神樂岡吉田社 510-34 638-16 神樂岡吉田社齋場所
- 京都市北区
- 今宮神社 638-27 洛北今宮社
- 鏡石 606-45 洛北鏡石
- 金閣寺 509-36 606-33 洛北金閣寺
- 京都市右京区
- 愛宕神社 510-42 606-27 638-06 愛宕山細図 607-30 山城国葛野郡愛宕山之図
- 嵐山 510-45 586-21 589-20 607-15 607-21 下嵯峨嵐山渡月橋 606-43 嵯峨渡月橋
510-46 589-30 洛西嵐山風景
- 梅宮大社 606-31 洛西梅之宮
- 神護寺 509-39 高雄山全図
- 清滝 510-41 愛宕山清滝川渡猿橋
- 広隆寺 586-22 589-18 606-26 607-58 太秦広隆寺 510-40 太秦広隆寺図
- 清凉寺 510-43 586-19 589-19 606-06 607-19 上嵯峨釈迦堂清凉寺
- 仁和寺 606-23 洛西御室仁和寺御境内風景并御山八十八ヶ所
- 妙心寺麟祥院 510-39 洛西花園菖蒲小路源家守天神社境全図
- 龍安寺 606-39 洛北龍安寺風景
- 京都市西京区
- 法輪寺 510-44 586-20 589-21 606-35 607-03 下嵯峨虚空蔵法輪寺
- 松尾大社 510-47 606-25 638-26 洛西松之尾火焼神事図
- 京都府宮津市
- 天橋立 509-04 607-50 日本三景之一 天橋立之図 509-40 成□□□望橋立之図
590-25 丹後国天橋立 553-17 589-24 丹後国天橋立之図
- 京都府長岡京市
- 光明寺 510-48 粟生光明寺

京都府八幡市

石清水八幡宮 509-54 文久三卯月十一日石清水八幡宮御幸行之記 509-64 八幡宮御行幸之図

京都府宇治市

宇 治 638-22 宇治川名所一覽

平 等 院 638-33 宇治平等院

滋賀県

590-12 淡海八景美翫図 (矢橋婦帆・石山秋月・比良暮雪・勢田夕照・堅田落雁・粟津晴嵐・唐崎夜雨・三井晚鐘)

553-19 琵琶湖八勝景 (比良暮雪・堅田落雁・矢橋婦帆・粟津晴嵐・三井晚鐘・石山秋月・勢多夕照・辛崎夜雨)

638-10 琵琶湖八勝一望

638-23 比叡山四明嶽ヨリ琵琶湖八勝景一望図

石 山 寺 590-19 江州石山寺細図並湖上遠景眺望 553-18 589-25 江州石山寺並湖水名所遠望之図

比 叡 山 606-24 638-19 638-31 比叡山延暦寺細図

大阪府

510-52 大坂案内細覽之図

509-06 510-53 607-36 607-53 大阪案内独巡り

509-07 589-44 607-56 浪花八勝景 (高津宮秋月・高麗橋晴嵐・桜野宮春景・天王寺晚鐘・新町橋行人・堂島川夕照・清水寺遠望・弥陀池夜雨)

509-65 大坂八軒家 天神橋

509-41 浪華天満聖廟図

606-46 大坂新町

509-05 589-26 590-16 607-31 能勢八木両妙見巡道中細図

589-23 摂州四天王寺之図

兵庫県

590-24 播州舞兎浜之景

奈良県

509-09 589-27 607-52 奈良名所東山一覽之図

509-46 南都名勝一覽

509-08 510-54 589-28 607-35 607-54 大和巡り奈良吉野独案内

509-10 芳野山風景名所全覽之図

和歌山県

638-08 紀州自名草山和歌之浦眺望之図

553-20 638-13 高野山八勝景 (古廟清涼・玉川卷雨・乾嶽暁月・三山斜輝・新別所賞雪・壇場花興・不動坂丹楓・大門口觀遊)

広島県

509-11 509-43 日本三景之一 芸陽宮島之図

福岡県

638-05 太宰府天満宮御境内之全図

三重県

- 589-58 607-49 伊勢古市踊之図
589-06 590-03 伊勢太々御神楽之濫觴
553-06 伊勢太々御神楽並ニ風景

愛知県

- 589-29 (尾州熱田正覚寺)

神奈川県

- 553-16 相州鎌倉鶴ヶ岡八幡宮社前之風景 607-51 相州江之嶋風景

東京都

- 607-38 江戸案内図
509-14 589-43 607-26 江戸八勝景 (日本橋夕照・芝浦帰帆・霞ヶ関晴嵐・金竜山夜雨・上野晚鐘・栄螺堂落雁・待乳山暮雪・隅田川秋月)
510-57 東京館中館外細見之図
589-22 607-05 江戸金龍山浅草寺
586-10 607-11 江戸浅草寺雪中景
586-09 607-09 江戸猿若町三芝居
586-05 607-14 江戸亀井戸天満宮
606-48 江戸吉原
589-57 江戸新吉原中之町
607-08 東国江戸新吉原春夜之好景
586-06 607-02 江戸隅田川月見景
586-07 江戸三園堤花見景色
586-03 607-17 江戸芝愛宕
586-04 607-18 江戸芝三縁山増上寺
586-13 607-10 607-16 607-22 江戸上野東叡山花見之景
607-13 江戸上野東叡山花盛
586-11 江戸神田明神社内風景
586-01 607-01 江戸日本橋
586-02 607-43 江戸品川御殿山春之景
586-12 607-12 江戸不忍ヶ池弁財天春之景
586-15 江戸名所霞ヶ関
586-14 江戸名所水道橋雪之景
586-08 607-04 江戸両国橋大納涼

宮城県

- 509-47 日本三景其一奥州松島風景
509-44 553-15 日本三景之一 東奥松嶋之図
509-45 陸奥東海金華山正面図

広域

- 510-55 新鑄五畿内一覽 道法付 589-35 三都名所三々九勝景 (江戸両国橋・京清水・大坂天

保山・京祇園・大坂天満橋・江戸吉原・大坂四天王寺・江戸浅草・京嵐山) 509-16 589-45
607-34 新鐫三都自慢競 589-34 607-25 日本三勝景 (安芸嚴島・奥州松島・丹後天橋立)
638-21 大日本十二勝景 (神都内外宮・野州日光山・丹後天橋立・皇都御内裡・奥州松島・紀
州高野山・江戸日本橋・安芸嚴島・太宰府社・大坂高津宮・甲州身延山・讃州象頭山)

街道・旅

606-50 新鐫辻占東海道並二大阪道 589-37 607-47 新鐫東海道五十三駅並鎌倉金沢道 589-36
東海道五十三駅 590-11 東海道五十三駅並伊勢參宮道中ノ図 553-13 607-24 638-30 東海道五
十三駅並伊勢參宮道中ノ図 509-12 東海木曾兩道中並伊勢參宮案内 509-42 木曾路東海兩道案
内 589-38 新鐫木曾街道六十九駅掌覽 509-13 553-14 589-39 590-14 607-32 木曾街道六十九
駅之風景 589-40 590-15 伊勢參宮道中名所之風景 607-48 京江戸大坂ヨリ伊勢名所道中道法
付 589-41 新鐫西国三十三番巡礼所觀世音御詠歌風景道法付

全国

509-25 再鐫大日本繁花地見立道法付 509-49 諸国温泉功能鑑 589-56 諸国遊所見立并ニ値段
付 509-15 510-56 607-33 諸国遊所大見立 590-09 新鍔大日本繁花地見立道法付 509-24 新
改正大日本諸藩石高御武鑑 西 後篇 590-02 新鐫大日本橋尽見立相撲 509-20 新鐫大日本
玉見立 589-52 新鐫大日本山海見立相撲 553-03 新鐫大日本諸国御城之図 509-22 589-48 新
鐫大日本諸国名河大川見立角力 607-37 新鐫大日本諸社神事寄 589-51 新鐫大日本松桜見立
相撲 589-49 新鐫大日本名橋尽見立相撲 509-21 589-47 新鐫大日本名山高山見立相撲 589-
50 新鍔大日本国産物見立相撲 590-10 新鍔大日本諸社神事数望寄 590-17 新鍔大日本神社
仏閣閣領競 589-33 590-08 607-23 大日本輿地略図 509-48 553-12 大日本名所旧跡数望

その他

606-49 くだものづくししやれぶミ 509-51 永代日出宝鏡 509-56 英雄雅客之像 638-04 嘉永
改正新刀諸名家大集 590-13 嘉永二己酉年四季花相撲並草木干支祭 509-50 強勇明鑑 509-
23 古刀銘尽角力 新刀銘尽角力 509-26 589-46 故人長命録 553-24 高砂能之図 509-17
590-04 三十六歌仙 589-54 芝居ニよる女夫尽 589-53 芝居姫尽見立角力 509-32 酒つくしし
やれぶミ 590-05 十二支遊宴之図 509-19 553-09 589-31 初子之日野外御遊之図 509-53 509-
57 553-21 小倉山百人一首 全 589-03 百人一首 全 638-32 百人一首源氏車 全 509-18
553-23 小諷千代友 606-51 畳算 607-42 新世帯諸道具見立 606-37 新版辻占芝居役者紋づく
し 509-27 553-26 589-04 新鐫以路波道歌工夫の近道 上之卷 589-05 新鐫以路波道歌工夫の
近道 下之卷 590-18 新鐫大日本高名武勇鑑前篇 553-27 607-39 638-02 誠忠義士姓名録
553-11 607-40 千字文 晋帝両車図 509-29 足利武鑑 509-30 織田武鑑 509-28 豊臣御武鑑
589-55 大しんぱん色ざとよろこびまんざい 553-25 大日本開闢知勇賢兼備高名集 590-28 大
日本持丸長者鑑 553-29 忠臣蔵七段目 553-28 忠臣蔵大序 553-30 忠臣蔵二段目 553-10
589-01 猪の子餅の由来 509-66 553-22 道歌教訓童蒙早合点 一休狂歌雀 百首 509-31 607-
41 福神倍増算 590-27 606-52 孟子花売 589-60 590-26 (唐子花車図) 553-08 (真名以呂
半等) 553-07 (千字文等) 606-54 (千字文識語)

表紙

553-1 極細銅版輯 553-2 銅版新鐫極細書画便覧 606-53 微塵銅版書画集 全

2 銅版画目録 幕末編

凡例

- 1) 本目録は、当館が所蔵する幕末期の銅版画441点について目録化したものである。「幕末編」としたのは、館蔵資料中に含まれる、明治期の銅版画、銅版による京都名所案内類(冊子)を除外したため。
- 2) 配列は、すべて受入順とした。検索の便をはかるため、別途「地域別一覧」(4頁)を付した。また、画像は巻末にまとめた。こちらも受入順に配列している。画像の一部は、平成14年度特別展図録『幕末明治京都市案内-旅の土産は社寺境内図-』でも掲載している。該当の備考欄に「図録〇頁」と掲載頁を記したものがそれで、本目録よりも大きくかつ鮮明な画像をご覧いただける。なお、同書に記した番号と本目録の番号が若干ずれている場合があるが、目録掲載の番号が正しい。
- 3) 本目録に記載した資料は、すべて大塚隆氏の旧蔵にかかっているものである。

① 番号	② 資料名	③ 寸法	④ 備考
300-521	皇都八勝景(北野松間梅・仁和寺桜花・清水音羽滝・宇治川辺堂・広沢池秋月・真葛原虫音・高雄山紅葉・愛宕山深雪)	133×81	(内) 平安春燈斎撰画並刻 (左) 寅百四十二番 天印 広形 い○

300 大塚隆氏寄贈資料のうち

509 銅版画バラ一括株入り

銅版画67点が新しい帙で一括され、右にしました包紙(縦157ミリ×横123ミリ)が付される。包紙には「新鑄 銅版細画輯」「印刷自製 精刷発兌」「皇都 岡田水月堂」と記すほか「一百品の朱印を押す。銅版画はすべて142ミリ×213ミリの和紙に貼付されている。同様の体裁のものが510にも4点含まれ(510-13・17・42・53)、いずれかの時点で混乱したものと考えられる。「岡田水月堂」以外の銅版画も含まれ、また寸法も一定でないことから、67点の銅版画それぞれと包紙との関係も現在のところ不明とする(かははない)。

